

作新8強逃す

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社 2015

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120 (販売)
事業局 028-625-1134 (事業・教育)
営業局 028-625-1133 (広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120-810081

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120-810081

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!
下野新聞 SOON
月額 250円+税
下野新聞 検索

試合に敗れ、一塁側ベンチ前に整列し、九州国際大付の校歌を聞く作新
ナイン。15日午後、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場、小川貴広撮影



作新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九国大付	0	0	0	0	0	1	1	0	×	2

投手戦、好機に一打出ず

全国高校野球

第97回全国高校野球選手権大会は15日、甲子園球場で3回戦4試合を行い、5年連続11度目出場の作新は福岡代表の九州国際大付と対戦、0-2で敗れ、3年ぶりのベスト8入りを逃した。

打撃力が自慢の両チーム。だが、試合は戦前の予想を覆して投手戦となった。作新は先発の主戦・倉井勇輔(くらい・ゆうすけ)が力のある速球と落ちる変化球を巧みに使い、五回まで2安打無失点に抑える好投を見せた。

試合が動いたのは六回。倉井は2死から相手の主砲山本武白志(やまもと・むさし)に高めの直球を捉えられ、先制をした。

許す本塁打を浴びた。一方、打線は九州国際大付の左腕・富山凌雅(とみやま・りょうが)の伸びのある直球と切れのいい変化球に苦戦した。二、三回のチャンスはいずれも併殺。五、六回は無死から走者を出したが、ヒットエンドランが失敗に終わり、好機をつぶした。

打つてつなぐ作新のスタイルが出せなかったことについて小針崇宏(こばね・たかひろ)監督は「序盤に流れをつくれなかった。選手のバットイングを信じ、送らずに打って行くのが作新の持ち味だが、それ以上に相手投手が良かった」と話した。